別紙様式３（高）

平成 31 年度（2019 年度）県立多賀高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
１．本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	(A) 妥当である B　おおむね妥当である C　あまり妥当でない D　妥当でない	・新大学入試への対応が難しいかと思うが，多賀高の取り組みはすばらしいと思う。 ・部活動の充実と学力向上をさらにお願いしたい。
２．学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	(A) 妥当である B　おおむね妥当である C　あまり妥当でない D　妥当でない	・細かい視点で評価されている。 ・学力向上と進路指導で熱心に取り組まれていることがわかった。部活動も引き続き取り組んでいただきたい。
３．学校は次年度への主な課題を把握しているか	A　十分把握している (B) おおむね把握している C　あまり把握していない D　把握していない	・明確に課題を把握されている。 ･学び合う授業の工夫をさらにお願いしたい。
４．学校の改善方策への対応は適切か	A　適切である (B) おおむね適切である C　あまり適切でない D　適切でない	・改善策の具現のために教職員の共通理解が必要である。 ・クラッシィの導入効果に期待している。
５．その他（保護者及び地域社会に開かれ，信頼される学校づくりに応えているか）	A　十分目標を達成している (B) おおむね達成している C　あまり達成していない D　達成していない	・地域の中学校に多賀高校生が訪問し，中学生に学習支援をする取り組みができればと思う。 ・地域の中の学校とうい意識を，全教職員がもっていいただきたい。 ・特別支援学級のボランティア活動に積極的に参加している生徒が多い。すばらしいと思う。 ・文武不岐の学校で過ごす成果は社会に出てからより活きると思う。 ･OB 等含め，その効果を確認するアンケートなどを行ってもよいのではないか。